



## デジタル化資料のご紹介



今回ご紹介するデジタル化資料は『高崎観音山遊園地』のパンフレットです！

「高崎観音山遊園地」は1952(昭和27)年に開催された「新日本高崎子ども博覧会」の施設を用いて高崎市が運営をしていました。観音山遊園地は上信電鉄に引き継がれ、「高崎フェアリーランド」、「カップピア」となりました。「カップピア」で遊んだ記憶がある方もいらっしゃるのではないのでしょうか？

以前のとしょかん日和、第9号・第10号の「写真で見る高崎今昔」でも観音山を取り上げています。ホームページで見られますので、そちらもぜひお読みください。



としょかん日和QRコード



資料タイトル:高崎観音山遊園地

ページ数:1 枚

大きさ:18cm×38cm

(折りたたみ 9cm×19cm)

高崎市立中央図書館所蔵

群馬県立図書館デジタルライブラリーQRコード

拡大して文章を読むことができます。「高崎観音山遊園地」と検索してください。





高崎の魅力再発見

# 仮面ライダー・戦隊ヒーロー

図書館で巡る  
高崎ロケ地  
第2回



今回より「高崎フィルム・コミッション」(以降、高崎FC)が実際に高崎の風景を舞台に撮影された作品と、その舞台裏についてご紹介していきます！



今回紹介する作品は、「仮面ライダー」「スーパー戦隊」シリーズです。

高崎市内で撮影された作品の話題になると、高確率で「仮面ライダーとか戦隊ものとかよく撮影しているよね！」と言ってくれます。それほど高崎市での撮影が地域にも認知されている証拠なのかもしれません。そのため、街中でライダーや戦隊の撮影隊を見かけても、「ああ、またやっているんだ。」程度で横目に立ち去っていく人が多いことも事実ですが・・・

仮面ライダーシリーズは1971年、スーパー戦隊シリーズは1975年にそれぞれ放送が開始され、半世紀以上にわたって愛され続けている作品です。

子供の頃にどの作品を見ていたかでなんとなく年代がわかってしまう、そんな経験も特に男性であればあるかもしれませんね。

(ちなみに私は仮面ライダーBLACK RXを見ていました。)

高崎FCとして初めての撮影支援は、平成16年5月に「仮面ライダー剣-第22話-」が阿久津水処理センターで、平成16年2月に「特捜戦隊デカレンジャー-第6話-」が高崎シティギャラリーで撮影されたのきっかけに、ほぼすべてのシリーズで撮影支援を行ってきました。ロケ地は、高崎シティギャラリーや中央銀座商店街など街中の他、市役所・結婚式場・病院・学校・工場・旧高崎競馬場など多岐にわたります。

中でも、平成23年度から撮影・放送された「仮面ライダーフォーゼ」は、高崎商科大学に全面的にご協力いただき、作品のメインロケ地となる「天ノ川学園高校」として毎週のように撮影が行われていました。キャストも福士蒼汰さん、吉沢亮さんなど現在も活躍する俳優さん(当時は若手俳優でしょうか。)が出演していることもあり、撮影回数を重ねるごとにギャラリーが増えていったのを覚えています。

ガッガッガッガッ



2023年「ゼンカイジャー」中央銀座

ドドドド!!

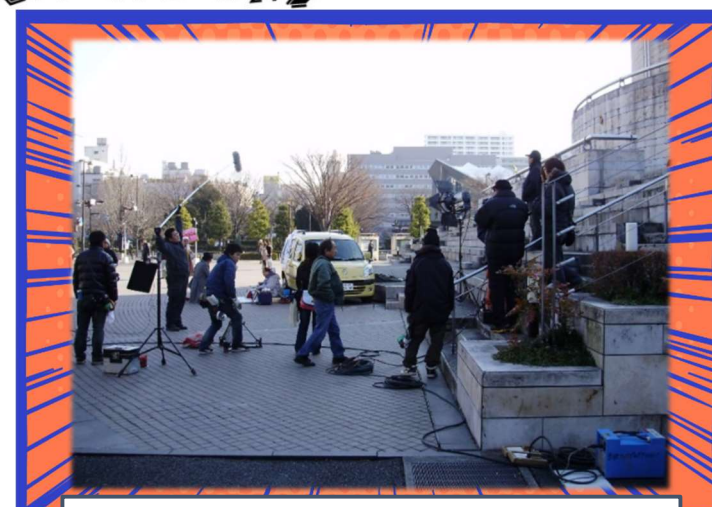


2023年「仮面ライダーギーツ」高崎アリーナ

私たちFCスタッフからすると宿泊して経済効果に貢献してほしいという希望もありましたが、その考えも変わる出来事がありました。撮影スタッフとの話の中で「子ども向けの番組ということもあり、夜間の撮影はほとんど無い。」ということを知った時、「確かに夜のシーンはテレビでほとんど見たことないかも。」と思ったのです。それまでも良い関係で撮影支援ができていたため、多くを求め過ぎないようにしようと決めた出来事でもありました。

ゴゴゴゴゴッ

また、撮影が始まってから終わるまでの速さも印象的です。映画やドラマの撮影の場合、スタッフが集まりだしてから撮影が始まるまで1時間以上かかる場合がほとんどです。撮影機材を準備したり、カメラアングルや照明を調整したり、キャストが衣装やメイクの準備をしたりと時間がかかるものですが、私の印象だと早ければ集合時間から30分後には「本番。スタート!」の音が聞こえてきます。長年培われたチームワークは見事なもので、毎回予定通りに撮影を終えて帰っていく姿が印象的です。



2009年「仮面ライダーダブル」23話・24話  
ハローフォーラム(広場)

1975年から放送されてきたスーパー戦隊シリーズが、2026年2月に放送を終了(休止)しました。半世紀以上にわたり愛された作品の休止には悲しむファンも多いと思います。高崎FCもこのシリーズと共に成長してきたといっても過言ではない気がしていますが、東映のホームページでも「休止」とのアナウンスですので、今後の展開に期待したいと思います。

図書館では主に、両シリーズのCDや劇場版DVD作品を所蔵しております。ぜひご覧になってください!!



高崎フィルム・コミッション支援作品の  
DVDリストはQRコードから確認できます⇒



バーン!!





# 中央図書館スペシャルイベント



夏ごろ

## 親子 DVD 上映会

参加自由

子ども向け上映会。  
上映内容は毎年変わります。



春・秋ごろ

## みんなで楽しむ朗読会

参加自由

オルゴールの音色とともに、  
楽しい朗読を行います。



秋ごろ

## 古文書解読講座

申込制

高崎に関する史料を使い、  
古文書の解読をしていきます。



冬ごろ

## ふゆのおはなし会

参加自由

大型絵本などを使った、特別な  
読み聞かせを行います。



夏ごろ

## こども電気教室

申込制

小学生向け、電気のしくみを  
わかりやすく学べます。



夏ごろ

## 読書感想文講座

申込制

小学生の読書感想文の書き方  
をしっかりと教えてくれます。



夏ごろ

## 親子手作り絵本講座

申込制

牛乳パックでからくり絵本を  
つくる方法を伝授します。



夏ごろ

## 親子図書館探検

申込制

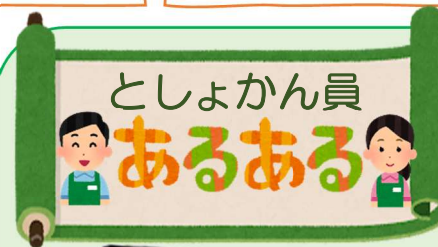
普段見られない図書館の  
裏側を大公開しちゃいます。

## 編集後記

今年度からこの『としょかん日和』の編集に携わることになりました。そして担当は、今までなかった編集後記。いったい何を書けばいいのやらと考えあぐねて、この号の発行が7月なので、夏の図書館のことを記すことにします。

夏休み期間なので、日中でも学生が多く、学習室の利用が増えます。その時の状況にもよりますが、どうしても使いたい方は開館時間に合わせてのご来館がお勧めです。また一般利用も多く、DVD鑑賞ができるシアターブースも埋まりやすい傾向にあります。

クールシェアの観点からも、市民のみなさまに図書館をうまく活用していただければと思います。



私物の本にも  
保護フィルムをかけてしまう。



本屋さんで整理整頓しがち。



スーパーで走ることもに  
「図書館では走らないで」と  
注意しそうになる。